

# Chromebook 初期設定マニュアル

令和8年4月22日作成

富山県教育委員会

令和8年5月15日加筆（波線部）

上市高等学校 ネットワーク管理者

本マニュアルは、富山県教育委員会が令和8年度入学生向けに斡旋した Chromebook を例に記載されています。他機種の場合は、スイッチの位置や画面表示等が異なる場合があります。

アカウントの設定や初期設定する時期等により、表示される画面が異なる場合があります。

自宅にインターネット環境がある生徒が、自宅で初期設定することを想定して記載されています。本マニュアルによる初期設定後に、学校のネットワークに接続するための設定は、学校の指示に従ってください。

## 事前準備：

### ■準備するもの

- ①Google アカウントとパスワード（個人で作成したもの）
- ②インターネットが使える環境
- ③Chromebook（付属の AC アダプタ、電源コード等を含む。）

※ 準備するもの①、②については、以下の補足を参照してください。

### ①Google アカウントとパスワード（個人で作成したもの）

スマートフォン等で作成した個人の Google アカウント（末尾が@gmail.com）をお持ちの方は、そちらを使用して初期設定することができます。

お持ちでない方は、事前に作成する必要があります。以下の手順で作成してください。認証のためにスマートフォンが必要になります。

※ 学校で配布されたメールアドレス（末尾が@\*\*\*-h.tym.ed.jp、\*\*\*は高校名等）は卒業後に使用できなくなりますので、初期設定に使用しないでください。

また、学校から Microsoft365Apps 認証用アカウント（末尾が@m.tym.ed.jp）が配布されている場合がありますが、初期設定に使用しないでください。

### <個人の Google アカウントの作成方法>

- (1)スマートフォン又はタブレットのウェブブラウザで、次の二次元コード（QR コード）又はアドレスから、Google アカウント作成ページにアクセスします。

<https://accounts.google.com/signup>



- (2)姓、名を入力します。

- (3)生年月日と性別を入力します。  
(性別は、「回答しない」も選択可能です。)
- (4)「自分で Gmail アドレスを作成」を選択し、希望するユーザー名 (@gmail.com より前の部分)を入力します。(「このユーザー名は既に使われています。」というメッセージが出た場合は、文字や数字を追加すると設定できる場合があります。)
- (5)安全なパスワードを作成し、確認のために再入力します。  
(パスワードを忘れないようにしましょう。)
- (6)の手順は(6)-1、(6)-2 の例を参考に、画面表示に従って操作してください。
  - (6)-1「ロボットによる操作でないことを証明します」「スマートフォンで確認コードを受け取る」の画面が表示されたら、スマートフォンの電話番号を入力します。
  - (6)-2「アカウントを作成する前に情報を確認してください」の画面で二次元コードが表示されたら、スマートフォンで二次元コードをスキャンします。スマートフォンに「Verify your phone number」の画面が表示されたら、画面右下の「Send SMS」をタップします。
- (7)スマートフォンに届いたコードを入力します。
- (8)再設定用のメールアドレスを入力します(任意ですが、設定を推奨します)。
- (9)Google のプライバシーと利用規約を確認し、「同意する」をタップします。
- (10)Google アカウントが作成されました。メールアドレス(末尾が@gmail.com)とパスワードを忘れないようにしてください。

## ②インターネットが使える環境

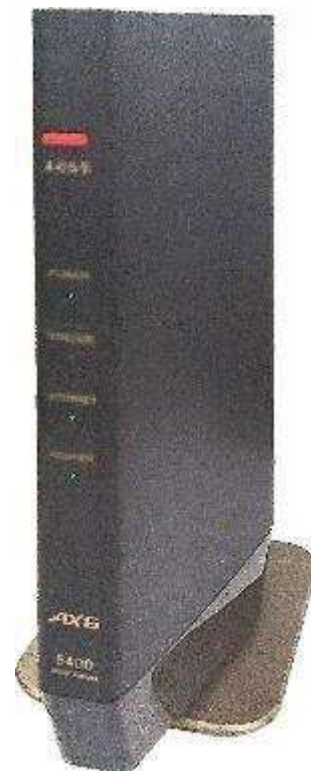
インターネットに接続するための機器と、その機器の **SSID とパスワードの情報**が必要になります。SSID とは、Wi-Fi ネットワークを識別するための名前です。

自宅の Wi-Fi ルーターを経由してインターネットに接続する場合、SSID とパスワードの確認方法は次を参照してください。

スマートフォンを自宅で Wi-Fi ルーター経由でインターネット接続している方は、その SSID やパスワードと同じものを設定に使用します。


※ 自宅にインターネットが使える環境が無い場合は、学校に相談してください。

## ★自宅のWi-Fi ルーターのSSIDとパスワードの確認方法



- 通常は、本体の側面や底面にラベル等が貼られています。購入時の箱の中にSSID等が記載された紙が入っている場合もあります。
- SSIDが6GHz、5GHz、2.4GHz等で複数ある場合はいずれかを選んでください。（接続が不安定な場合は、他の周波数を試してください。）  
1つの場合はそれを使用します。
- 暗号化キーがパスワードになります。（機種により表示は異なります。）
- パスワードが購入時から変更されている場合は、変更した家族等に確認してください。

## 操作手順：

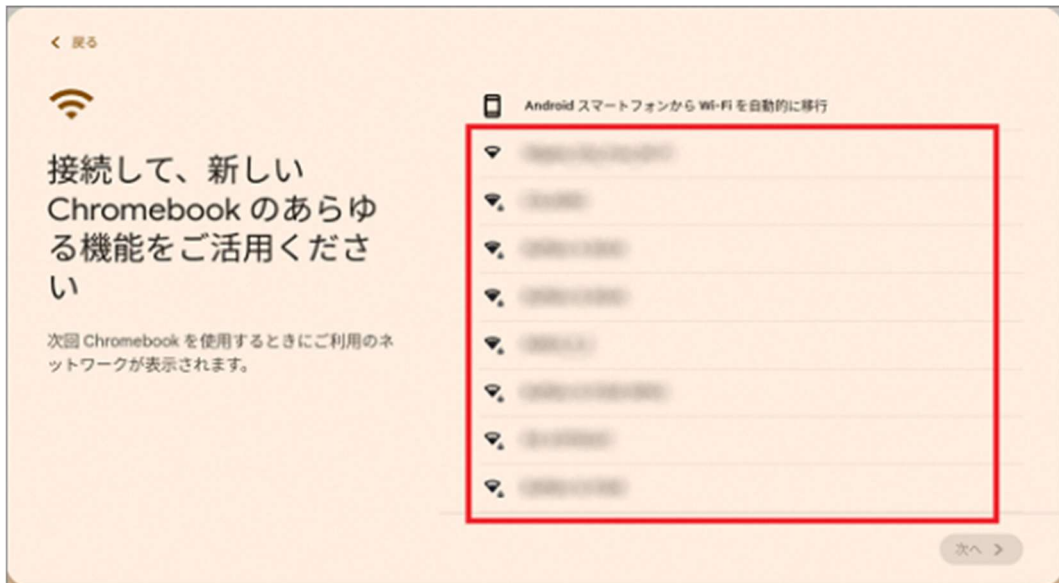
1. Chromebook を箱から取り出して AC アダプタと電源コードを接続し、画面を開くと電源が入ります。（斡旋端末の場合は、AC アダプタは左右どちらの USB Type-C でも接続できます。画面を開いても電源が入らない場合は、側面にある電源スイッチ「」を押します。）  
※ 機種によって電源スイッチの位置は異なります。



2. 「Chromebook へようこそ」の画面が表示されたら、「日本語」が選択されていることを確認し、画面下の「始める」ボタンをタップします。  
※ 時間がたつと「スクリーンリーダー」について音声が流れますが「閉じる」をタップすれば音声は停止します。



3. 初期設定にはインターネットへの接続が必要です。ネットワークの一覧が表示されるので、使用する SSID をタップしてください。



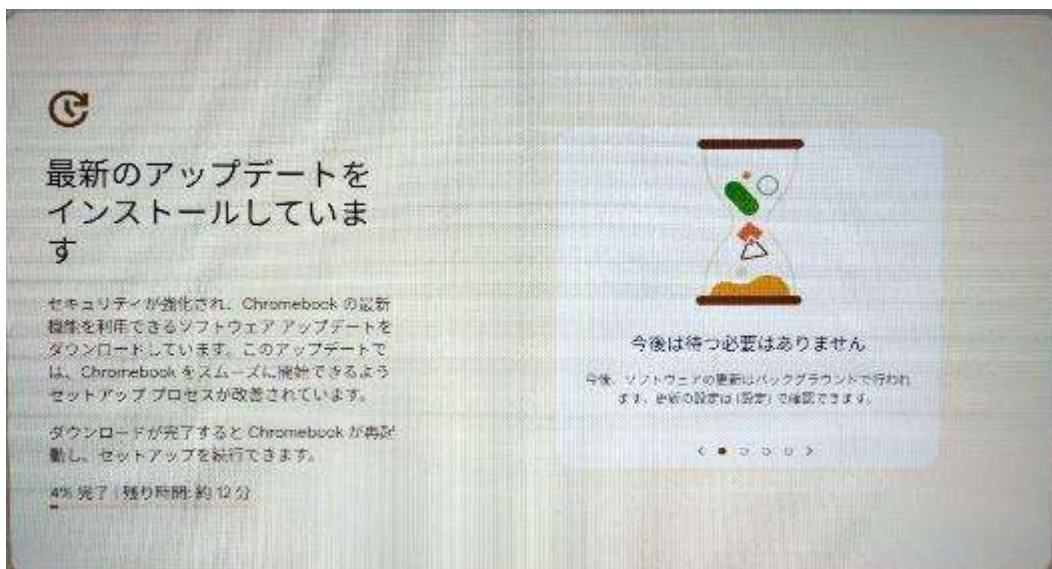
4. 「Wi-Fi ネットワークへの接続」では SSID のパスワードを入力し、「接続」をタップします。パスワードは、大文字と小文字（「Z」と「z」）、アルファベットと数字（「O」オー（半角文字）と「0」ゼロ、「l」エルと「1」いち）の違いに気を付けてください。



5. 「Chromebook の設定の選択」では、「個人でのご利用」をタップして選択し、「次へ」をタップします。



6. 「アップデートを確認しています」「最新のアップデートをインストールしています」の画面が表示される場合があります。インターネット環境によっては、時間がかかります。



7. 「Chromebook で Google アカウントを使用する」では、「Google アカウントとパスワードを入力する」をタップして選択し、「次へ」をタップします。



8. 「「Chromebook」へのログイン」で**個人の Google アカウントのメールアドレス(末尾が @gmail.com)**を入力し、「次へ」をタップします。(学校で配布されたアカウントはここでは使いません。)

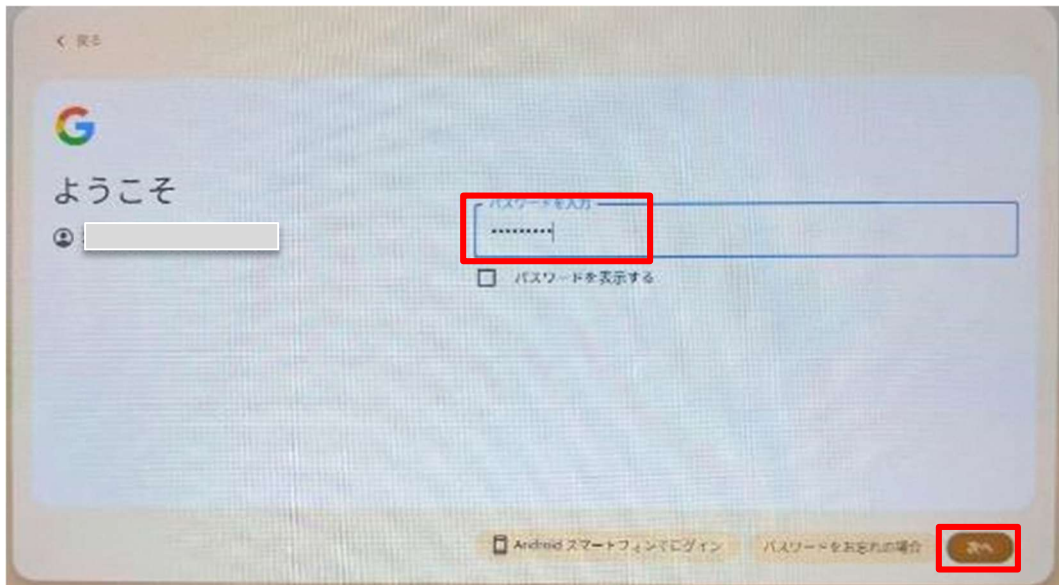
※ 次へ進められない場合は入力ミスが考えられます。入力したメールアドレスを再確認してください。



9. パスワードの入力の画面で、Google アカウントのパスワードを入力し、「次へ」をタップします。

※ パスワードは通常は「\*」で表示されますが、「パスワードを表示する」をタップしてチェックを入れる则表示して確認できます。他の人に見られないよう注意してください。

※ 2要素認証として、スマートフォン等で確認を求められる場合があります。

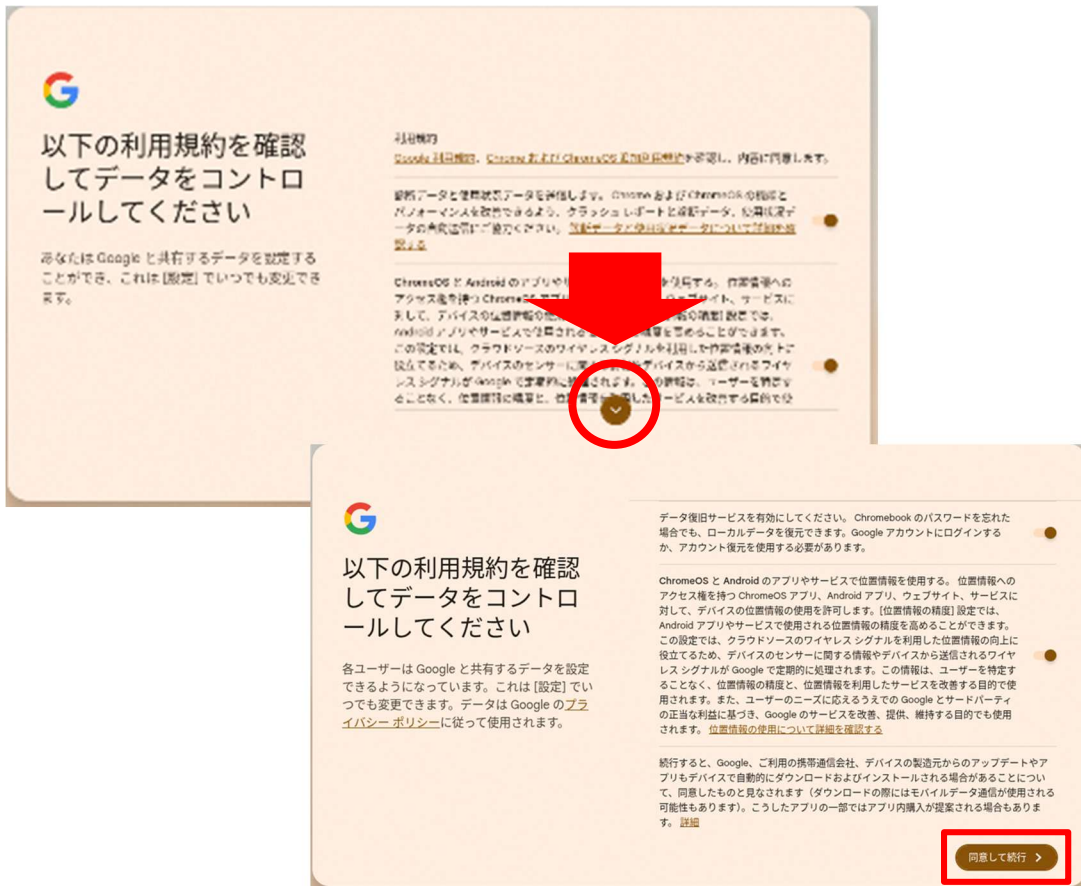


10. 「本人確認」の画面が表示された場合は、「I'm not a robot」をタップしてチェックを入れます。このときに確認用の質問をしてきた場合は、タップして回答し「次へ」をタップしてください。

※ Google アカウントのセキュリティ設定等により表示されない場合や、異なる画面が表示される場合があります。



11. 「以下の利用規約を確認してデータをコントロールしてください」では、内容を確認して、「同意して続行」をタップします。「同意して続行」のボタンは規約の最後にあるので「▼」をタップして画面を一番下までスクロールしてください。



12. 「Chromebook の同期」は、内容を確認して、「同意して続行」をタップします。



13. 「PIN を設定して簡単にログイン」では、「代わりにパスワードを使用」をタップします。  
14. の設定を先に求められる場合を確認しています。その際は「代わりにパスワードを使用」ではなく「スキップ」を選択することができます。  
ChromeBook へのログインを簡略化するため、PIN (6 桁以上のパスワード) の設定も推奨します。  
初期設定後に「設定」より作成することも可能です。



14. 「Chromebook のパスワードを設定して簡単にログイン」では、「Google アカウントのパスワードを使用」を選択し、「次へ」をタップします。



15. 「Chromebook はどんな用途でお使いですか？」は選択せずに、「スキップ」をタップします。  
(選択することもできます。)

この画面以外の設定を求められる場合を確認しています。「スキップ」することが可能です。



16. 以降もお知らせや設定について聞いてきますが、「次へ」又は「スキップ」で進めていきます。  
(設定することもできます。)

「これで準備完了です」の画面が出たら右下の「始める」をタップしてください。



※ もし誤って学校配布のアカウントで初期設定をした場合は、Chromebook を初期状態に戻す必要があります。初期状態に戻す場合は次のリンク又は二次元コードを参考にしてください。

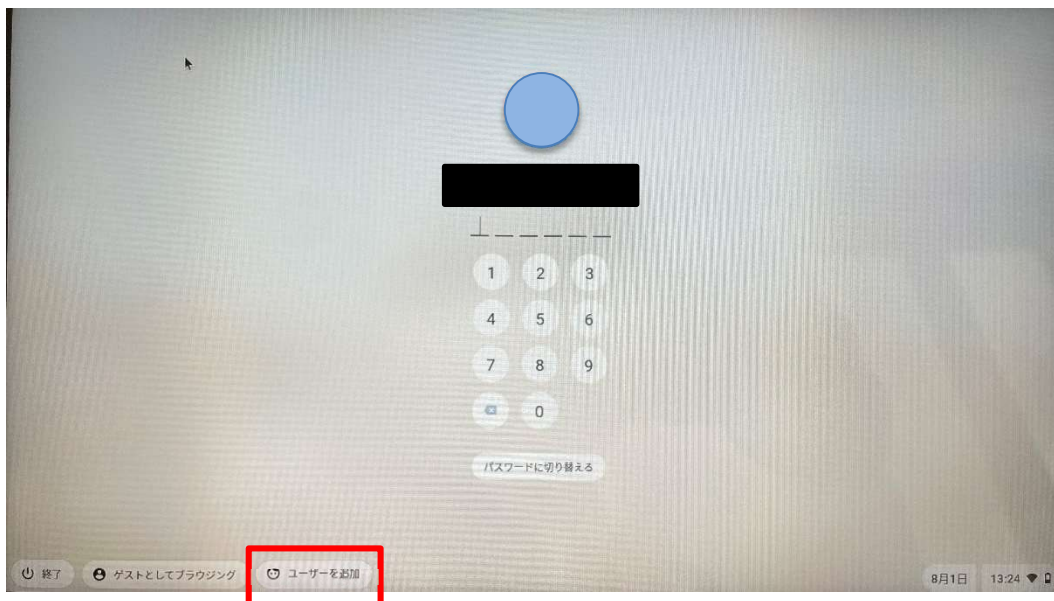
<https://support.google.com/chromebook/answer/183084>

また、(別紙2)を参考にさせていただいても構いません。



17. ユーザーとして学校用アカウントを追加します。

ChromeBook からログアウトし、ログイン画面左下の「ユーザーを追加」をクリックします。



18. 本マニュアルの5.と同様の画面になりますが、5.の画面では「お子様が使用」を選択してください。また、その後にお子様のアカウントか学校用アカウントかを聞かれる場合は、「学校用アカウント」を選択してください。

19. 本マニュアルの8.や9.の画面では、学校から配布した「生徒個人アカウント」の内容を入力してください。

上市高校 生徒個人アカウント	
(とても大切な情報です。紛失、他人に教えてはいけません。)	
学籍番号	
氏名	
<b>Google</b>	
アカウント	@kamiichi-h.tym.ed.jp
(初期パスワード)	kami3109
パスワード (自分で考えたもの)	
<b>Microsoft365 A3 (初期設定のみ使用)</b>	
ID	@m.tym.ed.jp
パスワード	

この情報を使用して  
初期設定を行う

※学校ではこちらのユーザーにログインし、授業等で使用していくことになります。